

通し番号	5021
------	------

分類番号	R02-24-12-06
------	--------------

本県に適した児菜（アーサイ）の作型を明らかにしました	
[要約] 児菜は、8月下旬から9月中旬が播種適期であり、直播栽培、移植栽培いずれも可能である。収穫期間は、1月下旬から3月中旬までで、15～25gの腋芽が15個／株程度収穫できる。	
神奈川県農業技術センター・生産技術部	連絡先 0463-58-0333

#### [背景・ねらい]

県では、平成26年3月に「県西地域活性化プロジェクト」を策定し、「未病の改善」をキーワードに地域の活性化に取り組んでいる。このプロジェクトに位置付けられた薬用植物等利活用促進の一環として、薬膳料理に利用可能な農作物の検索と栽培試験に取り組んできた。児菜は、中国が原産地のカラシナの仲間で、子持ちタカナともいわれるが、県内では栽培事例が少なく、作型や栽培方法について不明な点が多い。そこで、主に県西地域への導入を想定して、市販品種を供試した作期移動試験を行い、生育や収穫物特性、栽培上の課題を明らかにする。

#### [成果の内容・特徴]

- 1 播種は、8月下旬から9月中旬までに行う。移植栽培では、128穴セルトレイに播種して約3週間育苗し、本葉4～5枚を目安に定植する。直播栽培では、3粒／穴播種とし、本葉4～5枚を目安に1株に間引く（畝間60cm、株間40cm、4,166株／10a）。収穫期間は、1月下旬から3月中旬までで、3月以降は、花蕾が発達する（図1、図3）。
- 2 15～25gの腋芽が15個／株程度収穫できる。‘四川児菜’より‘祝蕾’の収穫開始が早いため、両品種の組み合わせにより収穫期間中の収穫数を平準化できる（表1、図2）。
- 3 直播栽培は、移植栽培に比べて生育が旺盛になり、収穫期間は同じであるが、収穫個数が増える（表1）。
- 4 脇芽の肥大にともない空洞が増える。また、3月以降、花蕾が伸長するため、可販率が低下する（図3、データ省略）。

#### [成果の活用面・留意点]

- 1 8月中旬播種の生育初期及び10月上旬播種の収穫期は長日条件となり、花成、抽苔しやすく、収穫期間が短くなり、収量も少ないため、播種時期には適さない。
- 2 移植栽培における生育初期や直播栽培では、ネキリムシの被害を受けやすいため、防除対策が必要である。
- 3 腋芽の着生部位は、主茎上部と側茎基部になるが、葉と密接しているため、採取する際に葉を折らないように注意が必要である。疎植栽培（80cm×60cm）にすることで作業性がやや改善するが、単位面積あたり収量は減少する。
- 4 基肥はN:P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>:K<sub>2</sub>O=15:15:15kg/10a、追肥はN:P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>:K<sub>2</sub>O=8:0:8kg/10aを目安に施用する。

[具体的データ]

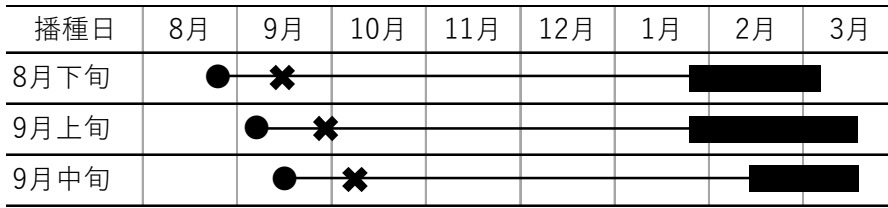


図1 神奈川県に適した児菜の作型図（品種‘四川搾菜’）

表1 児菜の収穫物特性

試験区		品種	栽培方法	収穫期間	収穫個数 (個/株)	重さ (g)	横径 (cm)	縦径 (cm)	縦横 比	空洞 <sup>z</sup>	寒害発生 率 <sup>y</sup> (%)	花蕾発生 率 <sup>y</sup> (%)	可販率 <sup>x</sup> (%)
年度	播種日												
2018	9月5日	四川児菜	移植	1/24-3/14	17.3	16.3	3.1	4.3	1.4	— <sup>w</sup>	1.0	—	99
		四川児菜	直播	1/28-3/14	21.0	13.1	2.7	4.2	1.5	—	0.0	—	100
2019	8月26日	四川児菜	移植	1/29-3/9	18.3	13.8	2.8	4.2	1.5	—	0.0	0.0	96
2020	9月15日	四川児菜	移植	2/17-3/15	16.3	26.9	3.8	5.4	1.4	2.6	1.0	21.4	77
		祝蓄	移植	1/21-3/15	10.5	18.2	3.9	4.6	1.2	2.4	3.2	7.9	92

畝間60cm、株間40cm（4,166株/10a）。<sup>z</sup>空洞は、なし(0)～甚(4)の5段階評価の平均値。<sup>y</sup>寒害発生率及び花蕾発生率は、ない(0)～甚(4)のうち出荷不要とした3以上の発生率。ただし、花蕾が著しく発達したものは調査していない。<sup>x</sup>寒害または花蕾の発生程度が3以上のものを出荷不能（規格外）とする個数割合。<sup>w</sup>表中の「—」は未調査。

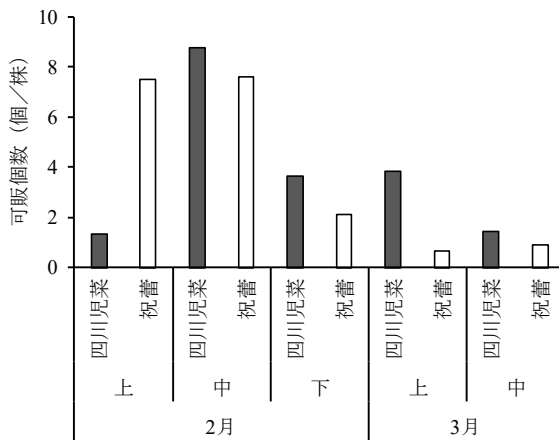


図2 時期別収穫量（2019年9月13日播種）

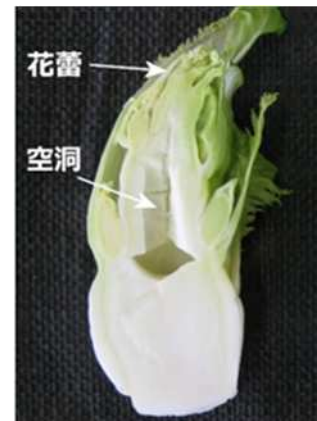


図3 縦断面（品種‘四川児菜’）

- [資料名] 平成29～令和2年度試験研究成績書
- [研究課題名] 薬膳料理に利用できる農作物の栽培法の開発
- [研究期間] 2017(平成29)年度～2020(令和2)年度
- [研究者担当名] 高田敦之
- [協力・分担関係] 足柄地区事務所